



▲嘉芸小学校（避難訓練）

主な内容

|                               |         |
|-------------------------------|---------|
| 一般質問 .....                    | 2～13P   |
| 大城 政敏／伊芸 孝／松田 義政／伊芸 政男／嘉数 義光  |         |
| 外間現一郎／吉野 民雄／東 寛治／仲間 昌信／       |         |
| 崎浜 秀幸／大城 一之／仲間 政治             |         |
| 平成23年第4回定例会・第5回臨時会・傍聴案内 ..... | 14P～16P |

## 平成23年第4回 定例会

## 一般質問

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



大城 政 敏 議員

## 農業生産者育成基金の設置について

農業生産者育成基金を  
設置する考えはないか町 長  
融資制度と共済制度  
の啓蒙普及を図りた  
い大城議員 農家の育成策と  
して施設・農機具への補助はあるが、これらが壊れた  
場合、修理は自前でやって  
いる。毎年繰り返される台  
風被害や農機具に多額の修  
理費がかかり、資金面で困

る場合がある。早く生産活  
動を再開させるためにも資  
金調達面で協力態勢を整え  
る必要がある、農業生産者  
育成基金を設置する考えは  
ないか。

儀武剛町長

自然災害等か

ら農家経営を守るといふ観  
点で農業共済保険制度があ  
り、掛金の75%を国・県・  
町が助成しております。ま  
た、災害による農業経営再  
建のため農林漁業セーフティ  
ネット資金の融資制度があ  
り利子助成を行うこととし  
ている。

農機具については、補助  
金交付申請時に自らの責務  
として管理を行うよう指導  
している。

共済の対象とならない簡

易的な施設については「生  
産機具及び施設資材購入補  
助金交付規程」で対応でき  
るか検討しているところで  
す。

大城議員

この基金制度は、

共済に入っている人、また  
入っていない人もカバーで  
きるメリットがある。被害  
を受けた農家が緊急の場合  
借り受けできる基金があれ  
ば生産再開に助かると思っ  
た。

町 長

基金制度は考えて

おらず、国・県・町で助成  
している共済制度と農林漁  
業セーフティネット資金の  
融資制度がこの基金という  
イメージにつながるのでは  
ないか。

共済加入によりカバーで  
きると思うが、金武町の共  
済加入率が60%とほかの地  
域に比べ低い。融資制度と

共済制度の活用のかたを、  
啓蒙普及し農家のほうに図っ  
ていきたい。

## 人材育成について

町を支える人材とは

どのような人材か

町 長

地域に根ざして教育・  
文化・福祉・産業等の  
分野にて、リーダーシ  
ップを発揮し、地域の  
方々とともにまちづく  
りを推進できる人材

大城議員

役場職員は、町  
を支える人材ではないのか。

町 長

町職員においては、

担当する業務や公務外にお  
ける地域活動、スポーツや  
趣味の活動でもリーダーシ  
ップを発揮し、町を支える人  
材となるべきと考えており  
ます。

大城議員

役場職員が町を  
支える人材ならば、人事は

適材適所を考慮し公平に行  
われて初めて人材が育つと  
思うが。

町 長

職員は様々な業務  
を経験し幅広い知識と経験  
を有することで、町民の福

祉向上や地域の活性化に寄  
与できる人材が育つと考え  
ております。

大城議員

長い間経験を積

み、町のために頑張ってこ  
られた方々が定年前にやめ  
てもらうのは大きな損失で  
はないか。定年にもならな  
いのにつれていくのは職場  
の中に何らかの原因がある  
気がするが、職員間あるい  
は課長と職員、町長と職員  
のコミュニケーションは十  
分になされているか。

町 長

十分とられている

と思っております。庁議や  
行政会議、三役調整会議、  
その後の各課との対応とい  
ったことにより、業務に関  
することを縦・横のラインで  
どう整理できていくかとい  
うことについて話し合いは  
できている。



伊 芸 孝 議員

## 町の財政運営について

## 事務を民営化

するべきでは

町 長

先進事例を調査・研究し実施に向け取り組みたい

## 伊芸議員

米軍基地の存在との関連で町の歳入構造をどのように分析し、結果と

米軍基地を取り巻く情勢をどのようにとらえているか。

## 儀武剛町長

町の歳入構造には、基地関係収入の占める割合が約35%あります。

町の基盤整備等の事業が基地関係交付金や補助金を活用して実施している現状があります。今後基地の整理縮小を図り、段階的に自立

経済への確立を目指していきたい。

## 伊芸議員

町の事務を処理するにあたり、そのコストの現状をどのように分析し、評価しているか。

## 町 長

交付税算定時に総務省財政課より人口一人当たりの行政コストが高く、類似団体と比べると人件費・物件費・維持補修費等においてコストが高いとされています。基地対策等に係る経費であると思われます。

健全な財政運営が行えるよう経費節減に努めてまいります。

## 伊芸議員

住民福祉の増進と経費の効果的運営を実現するために、事務を民営化する考えはないか。

## 町 長

事務の一部や施設管理等において業務委託が行われておりますが、他の業務についても民間委託及び民営化の可能性について先進事例を調査・研究し可

能なものから実施に向けて取り組んでいきたい。

ギンバル訓練場跡地  
利用計画について

## 地元企業や町民は

どう関わるのか

町 長

地元業者を優先した工事発注や町民の雇用を要望している

## 伊芸議員

町が予定している経済的及び雇用的効果は何か。

## 町 長

医療・リハビリ関係施設で約150名、ホテル関係で約100名の雇用を見込んでいます。その雇用による経済効果として給与収入に対する住民税が約1,700万円、ホテル等からの法人税が約300万円、固定資産税が約5,700万円を見込んでいます。さらにホテル等誘致による地元への波及効果が期待されます。

## 伊芸議員

経済的及び雇用的効果を町民が享受できるような方策を準備しているか。

## 町 長

雇用機会を町民が享受するためには人材育成が重要だと考えており、健康運動実践指導者など資格取得の支援に取り組んでいるところです。今後は地元雇用ができる体制づくりや、町民への情報提供、職種による研修等を行い人材育成に努めてまいります。

## 伊芸議員

民間工事発注及び経営が予定されているホテルについて、地元企業や町民が工事の受注や雇用等にどう関わっていきけるか。

## 町 長

町は地元業者を優先した工事発注や町民の優先雇用等を要望しており、参画予定者からおおむね了承を得ております。

町が管理運営している  
墓地について

## 条例を改正する必要は

改正に向けた検討を行っているいきたい

町 長

## 伊芸議員

墓地に関する条例が適切に執行されているか。条例を改正する必要があるか。

## 町 長

金武町霊園設置及び管理条例は制定後28年を経過しており、使用許可後の墓の建設期限や永代使用料の取扱いの規定がなく改正の必要性を感じております。今後改正に向けた検討を行っていききたい。

## 金城健住民生活課長

霊園の使用許可後、建築されていない箇所が全体で22ヵ所ある。建設期限や永代使用料取扱いといった細かい規定がない。条例改正の内容について、今後検討してまいりたい。





松田 義政 議員

沖縄振興一括交付金創設に伴う本町財政との関わりについて

基地交付金等への影響は

町 長  
影響はないが制度の内容を確認しながら対応したい

松田議員 交付金の中身は、県との割り振りや、今までの補助金との関係は。

儀武剛町長 一括交付金に

ついては、地域の創意工夫が発揮でき活性化につながります。沖縄21世紀ビジョン基本計画や各市町村の事業実施計画に記載されている事業等を対象としているが、県と市町村とでの配分

について明確でない状況です。今後、協議の場を設け、その中で内容を検討することになっております。

松田議員 地方交付税及び

傾斜配分との関わりは。基地交付金等への影響は。

町 長 県の説明によると

地方交付税や基地交付金等は一括交付金の対象となっていないということです。そういったことから影響はないと考えておりますが、一括交付金制度が明確でない中では内容を確認しながら対応していきたい。

松田議員 本町にとって、

現段階での損得勘定をどう考慮するか。また、その対処はどう考えているか。

町 長 一括交付金は、使

途の制限がなく町のニーズに合った事業を展開できるものと考えております。しかし、県が要求する交付金の金額が満額確保できるかできないかによって対応に

変化がある。町としては、県とともに満額確保できるよう努めてまいりたい。

墓地行政について

町の霊園は限界にきているようだが、今後どのように解決するのか

町 長  
金武町墓地基本計画を策定し町の墓地行政のあり方について検討していく

松田議員 金武町は一団の

土地で霊園を設置することで県知事から許可を受け、町長の裁量で墓地の使用の許可可を行ってきております。しかしながら、町の霊園は伊芸・屋嘉霊園を除きほとんどの墓地が使用許可済みとなっており、限界にきているようです。今後どのように解決していくのか。霊園外の個別の墳墓の取扱い方法や新たな計画等その

取組みの有無について伺いたい。

町 長 平成21年度に金

武町墓地基礎調査業務を行い、平成22年度には墓地に関する住民意識等のアンケート調査を実施いたしました。今後は金武町墓地基本計画を策定し、町の墓地行政のあり方について検討してまいります。



▲ 金武町宮城原霊園

金城健住民生活課長

町が制定している霊園設置条例について、墓地の設置期限といった細かな規定が記載されておらず、今後条例の改正を検討してまいります。

松田議員 並里区が、「霊

園以外の点在した墓地を一団にまとめたら町は事業化できますか」というような提案もあるが、それについてどう思いますか。

住民生活課長 事業化につ

いては、新たな区域指定というものが可能か。また、予算関係もありますので、十分に町長や横のほうと連携しながら検討していきたい。

町 長 各区長と基本計画

を作る段階で調整させていただき、将来そういった形があるのであればエリアを決めようとはしているが、具体的に進んでいないのが現状であります。町で許可可等やるようになっていきますので、今までにないような新たな墓地行政に向けて取組んでいきたい。





伊 芸 政 男 議員

## 防災対策について

## 防風林・防風ネットの設置は

町 長  
防風ネットの設置、  
防風林の管理徹底を  
申し入れている

## 伊芸議員

沖繩本島を襲った  
台風2号は、各地に農作物や  
農業用施設等に甚大な被害を  
残した。海岸から近い伊芸区・  
屋嘉区に塩害と砂が飛び散り、周辺の生活環境が  
損なわれた。被害を未然に防止し、  
快適な生活環境を守るため対策を急ぐべきと  
考えるが、防風林・防風ネット・  
離岸堤の設置について伺いたい。

儀武剛町長  
台風時の伊芸・

屋嘉地区における海砂の飛散については台風通過後に現地調査を行い、管理者である県に状況を報告、飛散した砂の除去や防風ネットの設置、防風林の管理を徹底するよう申し入れを行いました。離岸堤については、設置可能か県と調整してまいります。



▲ 伊芸区海浜公園

## 伊芸議員

防風林・防風ネットが整備されていない状態であり、その整備が急がれると思うが、その点について伺いたい。

## 宝正徳建設課長

北部土木事務所に伺い、防風ネットがないことについて話をし

たら「グンバイヒルガオが定着したので撤去した。」という説明でした。今後は防風ネットを設置し、防風林についても徹底するように依頼しています。

## 伊芸議員

東日本大震災は、津波に対する恐ろしさや自然災害は決して他人事ではないことを知らしめた。通信体制の整備を急ぐべきと考えるが、防災無線の導入について伺いたい。

## 町 長

東日本大震災において行政防災無線が整備されているながら地震・津波の影響により機能しなかったということもありその事例を教訓とし、より災害に強いシステムの導入に向け取り組んでいるところです。

## 伊芸議員

避難場所の整備について伺いたい。

## 町 長

現在、津波避難標識設置調査業務として標高や避難経路、標識の設置場所などの調査をおこなって

おり、今後実施する要援護者台帳システム業務を踏まえ地域防災計画の見直しをし、その中で検討してまいります。

## 放課後児童健全育成事業について

## 学童保育専用施設の設置は

町 長  
場所の変更等の要望があれば対応していきたい

## 伊芸議員

異年齢の子供たちが「交流の場」「学びの場」を通し、お互いに活発な活動が展開されていた。4地区はおおむね所期の目的を達成しているが、屋嘉地区は体育館を活用しているため体育館の片隅に道具を移動しなければならず、負担が大きく感じる。また、「学びの場」を確保してはいるものの、集中できない状況は他の地区と比較した場合、改善を図る必要がある。学

童保育専用施設（フレハブ）の設置について伺いたい。

## 町 長

放課後児童健全育成事業につきましては、公民館の施設使用に関する協定を町と各区で結び、その中で各地区の拠点となる場所の確保は地域の実状に合わせ区長の判断に任せております。屋嘉地区については2階の学習室を利用していましたが、会議室等の借用頻度が多いため体育館の一角に場所が変更されている。屋嘉区長と調整し、場所の変更等の要望がありましたら対応していきたいと考えております。

## 仲田博保健福祉課長

体育館の一角で子供たちを預かっているという現状になっております。今後公民館の施設内容を再度、区長と話し合い、他の場所にできるかどうか調整していきたいと考えております。



嘉数義光 議員

## 農産物・海産物

## 直売所について

## 直売所整備について

## 町の方針は

## 町 長

第4次金武町総合計画において整備をすることになっている

## 嘉数議員

金武町JA部会関係者から農産物直売所、金武町漁業関係者から海産物直売所の建設要請はあったか。

## 儀武剛町長

農業者や部会との会議等、金武漁業協同組合から、施設の建設を望む意見が出ております。

## 嘉数議員

直売所市場整備について町の方針を伺いたい。

## 町 長

第4次金武町総合

計画において、「道の駅」整備の一環として、特産品加工施設等との一体的な整備をすることになっております。今後は農協・漁協等が参画する仕組みをつくりながら、隣接地も含めた一体的な整備に向け取組んでいきたい。

## 地域共同体的事業の継承と町の関わりについて

## 町の民俗文化継承事業

## の方向性は

## 教育長

保存会と調整し、民俗芸能の継承に力を入れたい

## 嘉数議員

明治期の迷信打破、簡素化運動のため多くの事業や民俗芸能が消失していることは残念なことであり、町が保存継承に積極的に関わっていく必要性を感じる。町の行っている民俗的継承事業を伺いたい。

## 仲間一教育長

金武区の「獅子舞」「ミルク」並里区の「棒

スケー」「なぎなた」伊芸区「南又島」屋嘉区「恩名節」「松竹梅」など、各区の民俗芸能を継承していくための発表の場として、毎年金武町民俗芸能祭を開催しております。

## 嘉数議員

地域継承事業に対して、国の補助制度はあるか伺いたい。

## 教育長

地域継承事業に対する国の補助制度は、町が事業者となった場合のものがあります。

## 仲間一教育課長

文化庁の民俗文化財伝承・活用等事業といった点と、財団法人地域創造の地域伝統芸能保存事業といった制度があります。

## 嘉数議員

町の民俗文化継承事業の方向性を伺いたい。

## 教育長

町の民俗芸能は大変重要であり、国などの補助制度の活用も視野に入れ、引続き各区の芸能保存会と調整し、町の民俗芸能の継

承に力を入れていきたい。

## 社会教育課長

各区で獅子舞などいろいろな芸能が披露されています。そういったものを写真や映像で資料にできるよう収録し、芸能保存会と話し合いながら継承の仕方も含めて対応していきたい。

## 金武・並里大綱引き

## について

## 開催の考えはあるのか

## 町 長

両区において開催されれば、町も積極的に支援していきたい

## 嘉数議員

金武・並里大綱引きは地域の団結・結束・融和をもたらす事業として開催未定事業で受継がれているが、開催の考えはあるのか伺いたい。

## 町 長

金武・並里大綱引きは両区の一大行事として、双方の機運が高まったときに開催されました。平

成8年と平成13年に開催された際には、町はその経費や道路占用許可申請など開催に向けた支援を行いました。今後両区において大綱引きが開催される運びになりましたら、町も積極的に支援していきたい。



▲ 金武町大綱引き

## 嘉数議員

竹林の植林を町で行い、管理育成する考えはあるか。

## 町 長

かつて町には、町民が活用できる竹があったが、現在では余り見られなくなりました。竹は伝統文化継承や地域行事等を実施する上で必要な資源である。今後植林について、検討していきたい。



外間 現一郎 議員

## 防災計画の見直しについて

「災害対策条例」を制定する考えは

町 長  
今後、条例の制定にむけて取組んでまいります

外間議員 避難場所・避難路・避難誘導・海拔標識・備蓄・基地内避難協定はどうなっていますか。

儀武剛町長 避難場所・避難路等については津波避難標識設置業務として標高などの調査を行っており、今後実施する要援護者台帳システム業務を踏まえ、検討してまいります。

備蓄については水や食料5000食を目標に取組んでいます。

であり、避難場所となる公民館などにも備蓄できるような体制を図ってまいります。

基地内立入防災協定につきましては、米軍との間で立ち入り方法等の調整をおこなっているところです。

外間議員 情報システム・防災無線（衛星無線・携帯無線等）の要望があるが、その整備はどうなっていますか。

町 長 東日本大震災において防災無線が機能しなかった事例もあり、災害に強いシステムの導入に向け取組んでおります。

外間議員 海拔10メートル内の「津波危険予想区域」のうち居住区域を防災重点地区に、農業・漁業・事業地域を防災指定地区に指定し町の「地域防災力向上事業」として重点的に対策を急いだらどうか。

町 長 地域防災計画を見直す中で検討してまいります。

外間議員 自主防災組織・防災リーダーの育成、防災意識を高めるため日頃から避難訓練を徹底してはどうか。

町 長 自らの命は自分たちで守るという町民一人ひとりの意識が大切であり、自主防災組織の育成については地域防災計画を見直す中で取組んでまいります。

外間議員 防災危機管理アドバイザーを招いて防災講演会を開いてはどうか。

町 長 町職員や各団体等の防災に関する知識を高めることが必要であり、今後講演会等の実施にむけ取組んでまいります。

外間議員 災害弱者支援対策として、要援護者支援計画、老人施設等の防災マニュアルはどうなっているか。

町 長 今後実施する要援護者台帳システム業務を踏まえ、地域防災計画を見直し検討してまいります。

学校の防災対策について

保護者との連絡、

応援体制は

教育長

学校・保護者・地域を含めどのように連携がとれるか協議を重ねたい

外間議員 外間議員 自然災害に対する安全対策、避難訓練の取組みは。

仲間一教育長 町内各小中学校では学校独自の危機管理マニュアルを作成しており、町の防災計画の見直しと並行して見直しをはかっています。避難訓練は年1回教育計画の中に位置づけ、地震・津波を想定した訓練を行う計画をしています。

外間議員 教員の防災研修、訓練状況は。

教育長 各小中学校とも火災などの避難訓練を行っており、今年度から津波を想定した防災訓練・研修を計画しております。

外間議員 外間議員 災害が発生したとき保護者との連絡、応援体制は。

教育長 保護者に対して児童生徒の状況等の情報伝達方法や引渡し方法など、学校・保護者・地域を含めどのように連携がとれるか協議を重ねていきたい。

外間議員 釜石市の「津波防災教育の手引」を活用されては。

教育長 釜石市の「津波防災教育の手引」については津波等の学校での教育内容を記載した手引きとなっており、今後同手引きを参考にしながら町独自の「防災教育の手引」を作成していきたい。

外間議員 防災教育、講演会・研修会を定期的に開いてはどうか。

教育長 各学校と調整を図りながら、講演会・研修会の開催を実施していく方向で考えていきたい。





吉野 民雄 議員

## 海岸環境の保護について

今後の検討は

町 長  
防風ネット・防風林の管理の徹底を県に要請する

**吉野議員** 台風など強風のたびに大量の浜砂が吹飛ばされ、現在伊芸区・屋嘉区の浜辺の高さに変化が生じています。また、飛ばされた砂は住民の生活の障害となっており、現在の防砂ネットや植栽では有効とは思えない。今後の検討が急がれるがいかがお考えか。

**儀武剛町長** 管理者である県に対し飛散した砂の除去

や防風ネットの設置、防風林の管理を徹底するように申し入れを行いました。

**宝正徳建設課長** 海浜整備の中で課題として、養浜の安定・植栽の育成状況・飛沫防止効果の確認というのがあります。北部土木事務所のほうに十分確認をしながら管理していくようお願いしたい。

**吉野議員** 護岸のなかった昔、屋嘉の浜はグンバイヒルガオが密生し浜辺の上のほうにアダゲがあった。その自然から見ますとグンバイヒルガオを密植させアダゲを植える必要があると考える。区長と話し合いアダゲを植える計画はないか。

**町 長** グンバイヒルガオに関しては密植できるまでは防風ネットを常時やっていたり、防風林にしましては頑丈なフクギを育てる間に成長の速い飛散防止になるような樹木を植えるとか、樹種の変更であるとかできるのか。また、その後の管理において栽培管理がうまくできるような体制のことも含め県に要請していきたい。

## 国道329号へのガードレール設置について

国道事務所へ早急に要請すべきでは

教育長  
7月29日に要請しており回答を得ている

**吉野議員** 伊芸区と屋嘉14班の児童生徒の登下校、地域住民のジョギングやウォーキングなどで国道329号の歩道を多くの人が行きかっています。しかし、伊芸区と嘉芸小学校区間にほとんどガードレールが設置されてなく危険と思われる。児童や地域住民が歩道を安心・安全に歩行できるようにガードレール設置を町は早



国道329号線（嘉芸小学校周辺）

急に国道事務所へ要請するべきと考えるがいかがか。

**仲間一教育長** 町としても、通学路の安全確保の面からガードレールの設置について必要性を感じており、北部国道事務所との懇談会においてガードレールの設置について要請したところで、国道事務所としては、カーブなど設置必要箇所から設置していくとの回答を得ております。

**吉野議員** PTAなども一緒にお願いしたいということか。

**仲間光明学校教育課長** 嘉芸小学校のPTAから7月5日に国道事務所あてに依頼されており、7月6日に教育長・教育委員会に要望がありました。そのことを踏まえ7月29日の国道事務所との懇談会の中でガードレール設置を強く要望したところであります。今後子供たちの安心・安全で登校できるよう学校、両区も含め協力体制を詰めていきたいと思っております。

**吉野議員** 町も一緒に早目にガードレールを設置してもらえよう要望してはどうか。

**町 長** この件に関し町も一体となって取組んでおり、ガードレール設置をいつするのか、その辺確認をとりながら教育委員会と調整をし、進めるようにしていきたい。



東 寛 治 議員

金武町における地域防災計画の検討と修正について

取組み体制は

町 長  
どういった災害が来ようがそれに対し避難ができるシステムは町で対応していきたい

東議員 金武町における地域防災計画の点検と見直し修正の必要性和、その取組み体制及び修正作業の進捗よく状況について伺いたい。

儀武剛町長 現在標高や避難経路、標識の設置場所などの調査業務を行っており、

今後実施予定の要援護者台帳システム業務を踏まえ地域防

災計画を見直していきたい。

東議員 いつ来るかわからない災害、国・県の防災計画見直しを見てからではなく緊急的・自主的に防災計画見直しを行う必要があると思うが。

町 長 研究者・学者であろうと規模やいづといういた形で起こるのかといった想定は難しいものがある。そういった災害が来ようが、

それに対する避難ができるシステムは町のほうで対応していきたい。今回の防災計画の見直しで早急に避難できる心構え・実効性のある訓練を行い、町民ともども共有していきたい。

東議員 屋嘉・伊芸地区集落は町内において標高が低く、津波被害の危険度が最も高い地域と考えられるが、警報や避難指示など住民への伝達方法は。

町 長 8月にNTTドコモが提供する緊急速報サービス、エリアメールを導入

しこれにより警報や避難勧告などの情報をNTTドコモの携帯へ一斉送信することが可能となりました。また、防災行政無線についてはより災害に強い防災行政無線の導入に取組みます。

東議員 集落の中の高層建物を一時避難場所として、持ち主と避難協定を結ぶようなことも考えているか。

比嘉貴一総務課長 実際にビルを指定した時に、どれくらいの高さのビルを指定すればいいのか決められない状況が県内にあります。それを踏まえ伊芸・屋嘉地域にある建物が指定できるか、高速のサービスエリアはどうか、また並里地域は億首ダムが建設されますので指定は可能かといったものも含めて防災計画見直しの中でやっていきたいと考えています。

東議員 避難所における水・食糧の備蓄及び最小限のライフラインの確保について

伺いたい。

町 長 水・食糧の備蓄については5000食を目標に取組んでおり、今後は避難場所にも備蓄できる体制を図ってまいります。伊芸区・屋嘉区など低地帯にある地域においては、地域防災計画を見直す中で避難場所やライフラインの確保について検討します。

一般廃棄物の適正な処理について

一般廃棄物を回収する間の集積保管管理は、どこ

町 長 各家庭の責任において保管することとなる

東議員 金武町廃棄物の減量化の推進及び適正化に関する条例が10月1日から施行されるが、一般廃棄物の回収排出等について家庭から出る一般廃棄物を町が回収する間の集積保管管理は

どこの責任において行うべきか。

町 長 町としては一般家庭ゴミの集積について各戸収集を基本としており、収集までの間は各家庭の責任において保管することとなります。

東議員 町民の責務として廃棄物の排出抑制、再利用、分別排出をみずから適正に処分しなければならぬとあるが具体的内容は。

町 長 廃棄物の適正処分とは、燃やせるゴミと燃えないゴミ及び資源ゴミを分別し定められた収集日に出していただくことであります。

東議員 現在のゴミの出方は正常か。

金城健住民生活課長 でき得るのであれば、集積所を指定し集めていただきたいが、地域の生活状況や道路幅が違いますので難しいのが現状です。



仲間 昌信 議員

## 防災問題について

介護施設などの  
避難訓練は

## 町 長

地域防災計画見直し  
の中で検討し関係機  
関と連携・実施

## 仲間議員

沖縄県において、  
台風が多くそのたびに農産  
物や漁業、経済に大きな損  
失を与えている。そこで、  
伊芸・屋嘉の砂の飛散状況  
について町は調査したか。  
また、県にどう対処したか。

## 儀武剛町長

海砂の飛散状  
況については台風通過後に  
調査し県に対し状況を報告  
砂の除去や管理の徹底を申  
し入れました。グンバイヒ  
ルガオのネットが撤去され

た事があり、今後県が何か  
撤去する場合には町に報告  
をしてくれるようなシステ  
ムを申し上げたい。

## 仲間議員

停電問題につい  
て、沖縄電力にどう対処し  
たか。

## 町 長

町から沖縄電力へ  
停電箇所を連絡し、早急に  
復旧されるよう依頼してい  
ます。また、対処するため  
に電線地中化といった対策  
もしています。どういっ  
た形で停電のないような地  
域ができるのか電力側と調  
整していきたい。

## 仲間議員

地震や津波対策  
について、防災マップの見  
直し・防災無線の設置・避  
難場所はどうなっているか。

## 町 長

防災マップ・避難  
場所等については標高や避  
難経路などの調査を行って  
おり、今後実施する要援護  
者台帳システム業務を踏ま  
え地域防災計画の中で検討  
してまいります。防災無線

については、より災害に強  
いシステムの導入に向け取  
組んでおります。

## 仲間議員

防災意識の高揚  
を図るにはどうあるべきか。

## 町 長

地域防災計画を見  
直す中で、自主防災組織の  
育成、避難訓練の実施、防  
災講演会等に取り組んでま  
います。

## 仲間議員

小学校・幼稚園・  
保育所・介護施設等の避難  
訓練実施はどうなっているか。

## 仲間一教育長

嘉芸小学  
校・幼稚園・保育所につ  
いては、10月に避難訓練を  
実施いたします。

## 仲間博保健福祉課長

施設  
関係ですが、どのような形  
で津波に対する避難訓練を  
しているのか悩んでいるよ  
うでした。しかしながら、  
施設職員・利用者の意識を  
高めることを第一に、でき  
ることから避難訓練をして  
いきたいという話になって  
おります。

## 環境問題について

焼却炉や最終処分場は  
どうなっているか

## 町 長

早急に整備が進めら  
れるよう対応したい

## 仲間議員

焼却炉の進ちょ  
く状況、最終処分場はどう  
なっているか。

## 町 長

焼却灰の処理費な  
ど環境問題に関する費用が  
町の支出部分で大きなウェ  
ーを占めている現状があり、  
早急に処分場計画・焼却炉  
の整備が必要である。軍用  
地でないパターンもできる  
のか模索してはどうか、早  
急に整備が進められるよう  
な対応をとっていきたい。

## 仲間議員

ゴミ袋の有料化  
について伺いたい。

## 町 長

ゴミ袋有料化の施  
行に向け、各区にて住民説  
明会を開催し周知をはかっ  
ております。ゴミ袋の販売  
は、商工会に委託しており

販売店については商工会で  
指定しております。ゴミの  
回収は、条例施行後は指定  
ゴミ袋以外の袋は回収を行  
わない。これまで使用して  
いたゴミ袋は10月1日以降  
ゴミ出し用としては使用で  
きません。粗大ゴミは、「粗  
大ゴミ処理券」を購入し1  
個ごとに貼り金武町ゴミ処  
理場に各自で搬入すること  
となっております。

## 仲間議員

どういった問題  
点が指摘されたか。

## 金城健住民生活課長

問題  
点として、不法投棄があり  
現在も専属1名委託して回  
収を兼ね町内パトロールを  
行っておりますが、現行犯  
摘発は難しい現状です。罰  
金・罰則は条例等にはない  
が、国の廃棄物処理法を適  
用させ石川署ともタイアッ  
プし対処していきたい。





崎 浜 秀 幸 議員

米軍車両による町道  
111号線通行について

町道111号線は

軍用道路か

町 長  
軍用道路ではありません  
せん

崎浜議員 町道111号線

は生活用道路・通学路と広く町民が利用している道路であるが、最近米軍車両の通行が多くなっているように見受けられる。米軍車両がこの道路を使用する根拠は。

儀武剛町長 町道111号

線は公道であり、米軍車両による公道の通行については日米地位協定第5条の規定により米軍が使用してい

る施設及び区域に出入りし、これらのものの間を移動することができるとなっているところでは。

崎浜議員 町内には至る所

に軍用道路がある。子供達の安全面や地域住民の出勤時間帯の通行について米軍側の配慮が足りないのではないかと。米軍側に申し入れするなり、対処すべきではないか。

宮里安秀企画課長 以前に

もそういう事がありキャンプハンセンの渉外担当のほうに申し入れをしており、担当のほうから司令官に申し入れてありますと報告がありました。

崎浜議員 事故が起った時

の対応は。

町 長 事故が起った場合

は警察が実況見分を行い、事故の原因を明らかにし日米地協定に基づき処理する事になります。

崎浜議員 米軍による事件

事故が絶え間なくある今の状況、これを無くしていくには日米地位協定の抜本的な改定に踏み込まなければいけないのではないかと。

町 長 地位協定の改定に

向けた動きを他の市町村と連携をとりながら、県サイドとも連携をとりながら対応していきたいと思えます。

金武大橋の防護柵に

ついて

防護柵の設置を

要請しては

町 長

北部国道事務所から新たに設置するのは厳し  
いと回答があった

崎浜議員 金武大橋では、

これまで車の転落事故や人身事故などが起きています。また、台風時において強風のため通行に危険を感じる  
ことがあります。このよう  
な不安解消をするため、防  
護柵の設置を国道側へ要請  
してはいいかがか。

町 長 金武大橋の防護柵

について地域住民から防護柵を高くしてほしいと要望があり、北部国道事務所へ伝えましたが「設置基準を満たした防護柵が設置されており、新たに設置することとは厳しい」との回答がありました。道路は構造基準というのがあり、そういった基準の中で国の役割分担・町の役割分担といったこと

も、今後検討していきたい。

中川区志那田原の住民生活地域に保管されている残土処理置き場について

設置の際、地域住民の

承諾を得たか

町 長 中川区及び周辺住民の同意がえられています

崎浜議員 残土処理置き場

から黒い砂状の物体が飛来してくることに苦情があるが、人体に与える影

響について伺いたい。

町 長 町有地に保管され

ている資材は、沖縄県リサイクル資材評価認定制度の認定と建設大臣認定機関から土木材料として技術審査証明を取得した土砂代替材であり、環境基準を満たし人体に影響はないと考えています。

崎浜議員 生活権の侵害に

ならないか。

町 長 土壌改良材置き場の

周辺住宅において台風等により住宅内に粉じんが吹き込み、窓が開けられないなどの苦情がありました。

そのため当該地使用者に対し、盛土を低くし、スプリンクラー・防護柵・ブルーシート等の対策を講じさせ、今後は再発を防止するようにトン袋に詰めて保管するように指示してあります。このような状況が再発しないよう、点検と指導を行ってまいります。



大城一之 議員

### ギンバル訓練場跡地 利用計画について

今後の計画は

町 長  
地域医療・リハビリ  
関係施設、幹線道路は  
平成25年度完了予定

大城議員 現在までの進ちょ  
く状況について伺いたい。

儀武剛町長 地域医療施

設・リハビリ関係施設・道  
路整備については、平成23  
年2月に基本設計を終了し、  
平成23年4月から10月の期  
間で実施計画を行っており  
ます。園路整備については、  
平成23年8月より実施設計  
を行っております。温泉セ  
ンターについては、水脈の  
確認などを目的に平成23年

8月から立ち入りして電気  
探査を実施しております。

大城議員 実施設計の内容  
について伺いたい。

町 長 地域医療では、健  
診業務とガンの放射線治療  
を実施し、リハビリ関係施  
設では、整形外科、義肢装  
具制作、児童デイサービス  
を実施予定であります。設  
計業務については、医師や  
スタッフと調整し癒しの空  
間を形成した設計となつて  
おります。

大城議員 今後の計画につ  
いて伺いたい。

町 長 地域医療施設・リ

ハビリ関係施設は実施設計  
完了後、造成工事に着手し、  
平成24年度から建築工事を  
行い平成25年度に完了予定  
であります。幹線道路や補  
助幹線道路は、詳細設計が  
完了後に工事を着手し、平  
成25年度までに完了を目指  
しております。温泉センター  
や多目的グラウンドについ

ては、施設整備に向け関係  
機関と調整しております。

ホテル誘致については、参  
画予定者に企画提案書の提  
出を求めている、来月には  
すべての参画予定者から企  
画提案がなされることとな  
っています。

### 金武町ホームページに ついて

広報金武動画コンテンツ  
について

町 長  
抜本的に見直し素早  
く提供できる体制を  
とりたい

大城議員 現在のホームペー  
ジの運用状況について伺  
いたい。

町 長 常設的なコンテン

ツとして、金武町の案内・  
行政ガイド等を掲載してい  
るほか、随時更新されるニュー  
ス&トピックがあります。  
平成18年に全面改修してか  
ら、平成23年8月末までに

54万件以上のアクセスがあ  
ります。

大城議員 金武町議会ホー  
ムページ内での議会中継に  
ついて伺いたい。

町 長 これまで複数の業  
者から提案を受けておりま  
すが、初期導入経費・ラン  
ニングコストなどの比較に  
時間を要していました。今  
後は、早期に予算化し、実  
施していきたいと思ってお  
ります。



▲金武町ホームページ  
<http://www.town.kin.okinawa.jp>

大城議員 広報金武動画コ

ンテンツについて伺いたい。

町 長 平成22年度に開設  
し、これまでに28本の動画  
を公開しております。町内

で行われた行事を月2本程  
度撮影編集し公開すること  
になっているが、遅れてい  
る状況があり抜本的に見直  
して素早くできる体制をと  
っていききたい。

### ゴミ袋の有料化 について

広報状況は

町 長  
各区で説明会を開催  
し広報金武に掲載

大城議員 問題点とその対  
策方法について伺いたい。

金城健住民生活課長 住民

説明会の中で不法投棄が増  
えるのではないかという意  
見がありました。地域の皆  
さんに、不審な車両などが  
あれば気配り目配りをお願  
いしますと協力依頼してあ  
ります。また、課の職員、  
係も含めパトロールとも検  
討していききたいと思ってお  
ります。



仲間 政治 議員

## ギンバル訓練場返還について

残り33ヘクタールの返還のめどと跡地利用との整合性があるか

町 長

跡地利用が円滑に実施できるよう段階的に引渡される事になっている

## 仲間議員

地権者にとっては返還に伴う原状回復が重要な事と思われますが、現段階での状況はどこまで進んでいるか。

## 儀武剛町長

進ちよく状況は、消火訓練施設等の既存施設の測量調査と既存施設の撤去、土木設計の発注を行っているっております。海没地やメースB等の原状回復等に

係る業務の発注については、準備中であると沖縄防衛局から報告を受けております。

## 仲間議員

平成23年7月31

日に返還されたようであるが、地権者を把握しているか。残りの33ヘクタールの返還が遅れる理由といつ返還されるか今後のめど及び跡地利用との整合性があるか伺いたい。

## 町 長

平成23年7月31日

に米国政府より日本政府に全面返還され、同日付で構造物等の撤去が必要ない箇所23ヘクタールが国より地権者へ第一次引き渡しが行われており、当該地域に係る地権者について把握しております。残り33ヘクタールについては沖縄防衛局が構造物の調査等及び撤去を実施した後、段階的に地権者へ引き渡される事になっております。段階的な引き渡しは跡地利用計画が円滑に実施できるよう沖縄防衛局

と調整を行ってきました。

## 仲間議員

今年度に期限切

れになる軍転特措法と沖縄振興特別措置法と返還給付金との関連はどうなるか。

## 町 長

ギンバル訓練場につ

いては現行の軍転特措法に基づき返還給付金が支給される事になっており、沖縄振興特別措置法に基づく給付は想定しておりません。

## 仲間議員

ブルービーチの

ヘリパッド移設による飛行訓練の制限について、町が防衛局と共有している認識があるか。

## 町 長

ブルービーチ訓練

場へのヘリパッド移設についてはこれまで米軍が使用していた数カ所のヘリコプター着陸帯を1カ所に集約しヘリパッドの整備を行い、基本的に当該着陸帯で訓練を実施すると認識しております。

## 仲間議員

並里区が軍用地の賃貸契約を拒否している

事由を把握しているか伺いたい。

## 町 長

並里区によると、

ヘリパッド以外での離発着や低空飛行、住宅地や学校上空飛行の回避等の条件が整わなければ賃貸契約を拒否するということでした。

## 億首川プロムナード事業の見直しについて

## 仲間議員

多額の設計費1、

817万円・調査業務委託料460万9,500円は、明らかに損失であり町長及び副町長は連帯して損失を補償すべきと考えているが。

## 町 長

億首川を観察す

る利用客増加に伴う環境負荷を軽減し、億首川の学習利用とともに環境保全を目的とし整備を行ってまいりましたが、ボードウォーク

工事にてマングローブの伐採が生じ利用者等から環境に影響を与えない整備を進めてほしいとの要望があっ

たことから当初設計を変更したものです。

## 仲間議員

二人で責任を持っ

て賠償を補てんする意思はないという事か。

## 町 長

そういう事です。

## 仲間議員

ボードウォーク

設置がマングローブの繁茂を阻害しているのみならず、風の通り道になり倒木・枯れ死を招いている。ボードウォークの撤去または数量の縮小をしてはどうか。

## 町 長

利用者による踏圧

や環境負荷による影響も減少し、身近でマングローブ等の観察ができるなど利用者の利便性が図られたと考えております。倒木については見受けられない。ボードウォークの撤去または縮小については、考えておりません。



## 平成23年 第4回 定例会

平成23年第4回定例会を9月13日から10月3日まで  
の日程で開催しました。

一般会計・特別会計の補正予算のほか、条例の  
一部改正など議案審議を行った。一般質問は、12  
名の議員が行った。(2ページから13ページに掲載)

また、平成22年度各会計の決算の認定が執行部から  
提出され、議長を除く全議員で構成する決算審  
査特別委員会を設置し、審査を行った。審査の結果、  
各会計の決算を認定したが、3人の議員から提出さ  
れた少数意見が留保された。

## 平成22年度 各会計の決算状況

## 有線放送電話事業特別会計

|     |            |
|-----|------------|
| 歳入  | 2,505万436円 |
| 歳出  | 2,369万382円 |
| 差引額 | 136万54円    |

## 金武町水道事業会計

|       |                |
|-------|----------------|
| 収益的収入 | 3億1,441万6,092円 |
| 収益的支出 | 2億7,276万7,264円 |
| 資本的収入 | 1,857万110円     |
| 資本的支出 | 2,152万8,010円   |

## 一般会計

|     |                 |
|-----|-----------------|
| 歳入  | 93億493万2,304円   |
| 歳出  | 88億6,833万8,208円 |
| 差引額 | 4億3,659万4,096円  |

## 後期高齢者医療特別会計

|     |                |
|-----|----------------|
| 歳入  | 1億2,257万6,857円 |
| 歳出  | 1億2,140万8,870円 |
| 差引額 | 116万7,987円     |

## 国民健康保険事業特別会計

|     |                 |
|-----|-----------------|
| 歳入  | 19億7,940万619円   |
| 歳出  | 19億3,014万5,703円 |
| 差引額 | 4,925万4,916円    |

## 老人保健特別会計

|     |          |
|-----|----------|
| 歳入  | 140万543円 |
| 歳出  | 140万543円 |
| 差引額 | 0円       |

## 屋嘉地区簡易水道事業会計

|       |              |
|-------|--------------|
| 収益的収入 | 3,109万8,571円 |
| 収益的支出 | 2,694万8,345円 |
| 資本的収入 | 348万9,052円   |
| 資本的支出 | 354万6,352円   |



## 平成22年度一般会計決算に関する監査委員の指摘事項

## 町営住宅使用料(家賃)について

町営住宅使用料の滞納額は、2,356万1,300円で、  
前年度より6.5%増えている。調査の結果、失業、  
生活困窮等が主な理由となっている。今一度、入  
居者の所得の実態調査をする必要がある。

また、町営住宅設置及び管理に関する条例第16  
条第1項1号から4号までの該当者であれば、家  
賃の減免又は徴収猶予の措置を講じるとともに住  
宅使用料を納めている入居者との間に不公平が生  
じないように徴収に努力されたい。

## 学校給食費、保育所・幼稚園保育料について

給食費の滞納額は2,447万9,430円で、前年度よ  
り2.35%増えている。現在、事務職員1人で徴収  
業務を兼ねている。事務職員の負担軽減や徴収向  
上のためにも専任職員を配置し効率的な徴収業務  
を行うよう改善されたい。

保育所保育料の滞納額は、107万5,040円。幼稚

園保育料の滞納額は、134万4,000円となっている。  
徴収に努力されたい。

## 補助団体について

①補助団体の中には、予算のほとんどを県外研修  
旅費に充て、本来の事業を実施しない団体がある。  
今一度、会則を遵守し、事業計画を見直し推進  
すべきである。

②補助団体の中に、会計の年度区分が守られてい  
ない、会長と会計責任者との決裁区分が明確化  
されていない団体がある。また、部会へ部会活  
動助成金として交付金額が、部会でどのように  
使われたか確認していない団体がある。補助金  
が町民の血税であることを指導されたい。

③補助団体の内、毎年補助金が交付されている37  
団体の繰越額が505万6,798円となっている。繰  
越額のある団体の補助金査定の在り方を検討さ  
れたい。

## ◆ ◆ ◆ 少数意見の留保 ◆ ◆ ◆

提出者：仲間政治・仲間昌信・崎浜秀幸

- 億首川プロムナード事業における吊橋工法の設計費・事前調査費は、計画性、実効性、経済的合理性を著しく欠いている。よって、町はその責任の所在を明確にすべきである。
- 幼稚園保育料、学校給食費、保育所保育料、住宅使用料、税金滞納など具体的徴収方法を明らかにし、債権などの処理条例を研究し改善策を図るべきである。

## 定例会議決結果

| 件 名                                           | 議決結果           |
|-----------------------------------------------|----------------|
| 平成23年度金武町一般会計補正予算(第2号)                        | 原案可決<br>(全会一致) |
| 平成23年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)                 | 原案可決<br>(全会一致) |
| 金武町暴力団排除条例の制定について                             | 原案可決<br>(全会一致) |
| 団体営並里地区土地改良事業(農業用排水施設)の施行について                 | 原案可決<br>(全会一致) |
| 工事請負契約締結について<br>(屋嘉地区農業集落排水事業建設工事<br>(ポンプ施設)) | 原案可決<br>(全会一致) |
| 工事請負契約締結について<br>(金武町全天候型陸上競技場施設整備<br>工事(2工区)) | 原案可決<br>(全会一致) |
| 金武町農業委員会委員の推薦について                             | 推薦なし           |
| 平成22年度金武町水道事業会計決算<br>認定について                   | 認 定<br>(賛成多数)  |
| 米軍属による交通事故に係る不起訴<br>処分に関する意見書                 | 可 決<br>(全会一致)  |
| 北部地域における沖縄県救急医療用<br>ヘリコプター導入に関する要請決議          | 可 決<br>(全会一致)  |

| 件 名                                           | 議決結果           |
|-----------------------------------------------|----------------|
| 平成23年度金武町国民健康保険事業<br>特別会計補正予算(第2号)            | 原案可決<br>(全会一致) |
| 金武町税条例の一部を改正する条例<br>について                      | 原案可決<br>(全会一致) |
| 金武町の公平委員会の事務の委託に<br>関する規約を定める協議について           | 原案可決<br>(賛成多数) |
| 沖縄県町村土地開発公社定款の一部<br>を変更する定款について               | 原案可決<br>(全会一致) |
| 工事請負契約締結について<br>(金武町全天候型陸上競技場施設整備<br>工事(1工区)) | 原案可決<br>(全会一致) |
| 工事請負契約締結について<br>(大川児童公園せせらぎ整備工事(公<br>園))      | 原案可決<br>(賛成多数) |
| 平成22年度金武町一般会計・特別会<br>計歳入歳出決算認定について            | 認 定<br>(賛成多数)  |
| 平成22年度金武町屋嘉地区簡易水道<br>事業会計決算認定について             | 認 定<br>(賛成多数)  |
| 不平等な日米地位協定を許さない抗<br>議決議                       | みなし採択          |
| 議員派遣に関する決議                                    | 可 決<br>(全会一致)  |

### 北部地域における沖縄県救急医療用ヘリコプターの導入に関する決議

北部地域は沖縄本島の約50%の面積を有し、医療過疎地が散在する中、伊江村・伊是名村・伊平屋村の離島を抱え救急医療体制の充実が強く求められているところであります。

本地域においては、医師や看護師の不足から、県立北部病院の産婦人科や内科等で診療制限が行われるなど、住民を取り巻く医療環境は悪化の一途をたどっており、県内における地域医療格差の解消を図ることは、極めて重要な課題となっております。特に離島・過疎地域における救命率の向上に向けた救急医療体制の確立は、喫緊の課題であります。

本地域では、平成19年6月より民間が救急ヘリコプターを導入し、多くの実績があげられ、また、平成20年12月には沖縄県による救急医療用ヘリコプターが浦添総合病院に導入され、救命率の向上と後遺症の軽減が図られたことはすでにあきらかです。

しかしながら、民間救急ヘリコプターの継続・運営は厳しい状況にあり、その実績を踏まえると、救急事案の重複は避けられないことから、北部地域住民は不安を抱えているところであります。

つきましては、北部地域の医療体制の改善を図るとともに中南部地域との医療格差をなくし、安心して暮らせるよう、沖縄県救急医療用ヘリコプターの2機目を北部地域に導入していただき、救急医療体制の充実・強化に向けて、特段の配慮を賜りますよう要請いたします。

平成23年10月3日  
沖縄県金武町議会

宛 先  
沖縄県知事

## 米軍属による交通死亡事故に係る不起訴処分に関する意見書

平成23年1月12日、沖縄市比屋根の国道329号で、在沖米軍属の男性が運転する乗用車が対向車線に侵入し、会社員（19歳）の運転する軽自動車に正面衝突し死亡させる事故が発生した。この件に対し去る3月24日に那覇地方検察庁沖縄支部は、自動車運転過失致死罪で送検されていた在沖米軍所属の男性を「公務中」を理由に不起訴処分とした。

米軍人・軍属は、人命が失われた交通事故でも「公務中」ということだけで、過失の程度も検証されず不起訴処分とされる。このような極めて時代錯誤的な状況を容易に生じさせる「日米地位協定」は不平等協定の最たるものであり、法を重んじる民主主義国家として到底容認できるものではない。また、職務上の催事で飲酒した場合でも、運転能力を著しく低下させない程度であれば「公務中」に含まれる米軍優先の運用は、国内法を無視した不当な運用である。

よって、金武町議会は、今般の米軍属による交通死亡事故に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

記

- 1 日米合同委員会合意における、「公務中」の範囲を明らかにすること
- 2 国内の交通事故について、米国の第1次裁判権を放棄させ、日本の司法で裁くこと
- 3 日米両政府は被害者に対する謝罪と完全な補償を早急に行うこと
- 4 米軍人・軍属等の綱紀粛正を徹底的に行うよう求めること
- 5 日米地位協定の全面見直しを図ること

平成23年10月3日  
沖縄県金武町議会

宛先：内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 沖縄・北方対策担当大臣

### 平成23年 第5回 臨時議会

平成23年11月1日に召集された臨時議会において、下記の議案を審議しました。

| 件 名                                             | 審 議 結 果        |
|-------------------------------------------------|----------------|
| 工事請負契約締結について（並里・金武（第二期）<br>地区農業集落排水事業管路工事（1工区）） | 原案可決<br>（全会一致） |
| 工事請負契約締結について（並里・金武（第二期）<br>地区農業集落排水事業管路工事（2工区）） | 原案可決<br>（全会一致） |

## 傍聴案内

議会を傍聴してみませんか。

**12月定例会は、12月13日(火)開会を予定しております。**

日程は変更になる場合があります。決まり次第、有線放送やホームページでお知らせいたします。詳細につきましては、議会事務局へお問い合わせください。

金武町議会事務局  
有線放送 8-2292  
N T T 098-968-2292



|                |    |      |      |      |      |      |      |      |
|----------------|----|------|------|------|------|------|------|------|
| 第4回定例会<br>傍聴人数 | 日付 | 9/13 | 9/14 | 9/15 | 9/16 | 9/20 | 9/21 | 10/3 |
|                | 人数 | 5    | 7    | 6    | 0    | 0    | 12   | 0    |
|                | 合計 | 30   |      |      |      |      |      |      |
|                |    |      |      |      |      |      |      |      |